

おすすめどう
御勸堂

小田原市国府津
真楽寺飛地境内

御勸堂は親鸞聖人の説かれる本願他力の教えを、当時の慣例では寺院参拝が出来ぬ立場であった数多くの民衆の為に、誰でも聞法出来るように漁村の中に建てられた草庵である。東国巡拝の折に参拝された蓮如上人作の謡曲『国府津（江津）』《この版木は真楽寺歸命堂に所蔵》には「二十余年^{せいそう}星霜を重ね、^{へんび}辺鄙の



御勸堂



御勸堂

群^{ぐんもろ}萌を済度せしむ。中にも相州足下の群江津（国府津）に、七年御座をしめ給う霊場なれども、未だ参詣申さず候程に、此度思い立ち彼の御遺跡へと趣き候」とあるように宗祖が7か年の間、度々この地に足を運ばれ滞在なされたことが詠まれている。